

広 報

こうさ



【特集】竜野の自然と子どもたちの心を育てる「たつのホテル会」

ホテルが舞う里の美しさを、未来へ

CONTENTS

- 04・Camera Sketch 第64回あゆまつり
- 07・こうさの話題 甲佐中で人権擁護委員が人権教室を開催
- 08・町からのお知らせ 国保の限度額認定証の申請受け付けを開始します
- 10・私のおすすめ図書 森田光樹子さん（岩下二区）
- 20・Kosa Style 競歩競技者・境慎太郎さん（上豊内区）

No.541
August 2014

8

竜野の自然と子どもたちの心を育てる「たつのホタル会」

ホタルが舞う里の美しさを、未来へ



ホタルが乱舞し、生き物たちが棲（す）みやすい自然環境を残したい。地域の子どもたちに自然を体験してもらうことで、故郷（ふるさと）を大切に思う気持ちを持ってほしい、という願いで発足した「たつのホタル会」。子どもたちとホタルの飼育を通して、美しい自然を守り、未来へ引き継ぎたい。

●ホタルを通じて見せたい風景 子どもたちに引き継ぎたい郷土

「たつのホタル会」は、地域の子どもたちにホタルの飼育を通じて自然と生命の大切さを学んでもらうことと、ホタルをはじめとした生物の棲（す）

みやすい環境づくりに取り組むことを目的に、今年4月に結成されました。

緑と自然が豊かでホタルが息息できる郷土・竜野地域を、地元住民らでホタルが光る昔からのきれいな川と水辺として大切に守り、地域の子どもたちに引き継ぐ取り組みをしています。

●竜野が誇るホタルの里の美しさ 地域で守る自然と生命の大切さ

同会の会員は、（表紙左から）井藤光徳さん（上早川三区）、井藤直行さん（同区）、金森徹さん（同区）、佐藤龍美さん（同区）、渡邊洋一さん（同区）の5人。同会の皆さんが子どもの

ころは、「水田などにはたくさん生き物が棲み、竜野川にはたくさんホタルが乱舞し、水も澄んでいて遊ぶところに困らなかった」と言います。

しかし、近年進む少子高齢化などにより、地域によっては耕作放棄地が増加し、水辺の草木の手入れも行き届かず、景観の保全も困難となっています。子どもたちが遊べる自然も減っている今、地元で暮らす自分たちが大切にしてきた郷土の自然を守り、子どもたちにこの恵まれた環境を伝えようと同会を結成し立ち上がりました。

同会会長の金森さんは「自然を通して、竜野の素晴らしい環境を子どもたちに伝えること、きれいな川に息息するホタルを守ること。この2つの活動を柱として、竜野の子どもたちの自然と生命を大切に思う気持ちをよくみ、郷土・竜野を思う心を育てたい」と、ホタルでつながる地域に対する思いを語りました。



●地域と子どもたちがはぐくむ ホタルが舞う竜野川の豊かな自然

今年4月に発足した同会は、5月に熊本県自然環境研究会代表の小林修さんを講師として招き、龍野小学校で地域の子どもたちや住民を対象としたホタルの勉強会を開催しました。

勉強会では、ホタルの一生や生態について学び、どんな場所を好み、どんなものを食べるかなどを学習しました。また、ホタルの観察会も竜野川で実施して、無数にホタルが乱舞する竜野の美しい風景を再確認し、郷土と生命の大切さを実感しました。

7月には、ホタルの棲みやすい環境と子どもたちが遊べる環境をつくるために、緑川漁業協同組合（山口照雄組



合長）の協力を得て、同会で竜野川

の環境整備に取り組みました。重機を用いて川の流れを緩やかにし、ホタルの幼虫が上陸できる水辺の環境をつくりました。会員の皆さんは「ホタルが棲みやすい環境と、子どもたちが遊べる水場ができたので、ここで自然とたくさん触れ合ってほしい」と汗を光らせました。



また、同会は龍野小学校（佐藤浩介校長 125人）とも連携・協力して、環境教育にも取り組んでいます。中でも4年生（本村祐太郎教諭16人）は、同会や自然観察研究会の小林さんの指導の下、ホタルを卵から育てる取り組みを始めました。児童は幼虫の水槽を

「ホタルに餌であるカワニナを与えるのが大変」と生命の大切さを感じていました。今後は、飼育している幼虫のうち半分を竜野川に放流して、あとの半分は成虫になるまで児童が飼育する予定です。「自分たちが育てたホタルが、竜野川でたくさん光ってくれるとうれしい」と、児童は笑顔で夢をふくらませました。

●ホタルの可能性で光輝く地域
美しい風景が開く新しい挑戦

同会の活動は、県などが進める「くまもと里モンプロジェクト」の助成金などを活用して取り組んでいます。同プロジェクトは、熊本が誇る「里の美しさ」を県民みんなで育て、新しい挑戦として発信していく事業に対して助成するものです。

金森さんは「まず、ホタルはその年によって出現数が増減するので、毎年たくさん光であふれるようにすること。ホタルの光でいっぱいになったら、川の植物やほかの生き物を調査して、さらにホタルの住みやすい環境を研究し、もっと竜野を輝かせたい」と今後の夢を語りました。



甲佐に夏の到来を告げる あゆまつりが盛大に開催

7月27日(日)「第64回あゆまつり」が、市街地および中甲橋グリーンパークほかで開催され、にぎわいを見せた一日となりました。
町、甲佐町観光協会、甲佐町商工会、町教育委員会の共催。

まつりの開幕を告げる「開会セレモニー」は、午前9時から町総合保健福祉センター駐車場で開催され、なごみ太鼓の息の合った演奏で開会。関係団体が参加して安全祈願祭が執り行われました。

「子どもみこし」は午前10時30分から始まり、町総合保健福祉センター駐車場を発着点に、10団体約460が参加。みこしを担いだ子どもたちが、暑さを打ち消すような掛け声とともに市街地を練り歩きました。みこし終了後に大井手川沿いで開催された「巨大そうめん流し」では、多くの人が集ってそうめんを味わい、中国伝統芸の「変面」を披露する「大道芸ショー」も開催され、子どもたちは熱心に観賞しました。

市街地では、甲佐町文化協会が



●なごみ太鼓の演奏で始まった「開会セレモニー」●町中に掛け声が響いた「子どもみこし」●涼を満喫した「巨大そうめん流し」●力作が並んだ「街かどギャラリー」●子どもたちが夢中でつかんだ「アユのつかみ取り大会」●約600人が一同に踊った「総盆踊り大会」●まつりを盛り上げた「かかしコンテスト」と「おいであかり」



Camera Sketch

甲佐町の
夏の風物詩
第64回
あゆまつり

「街かどギャラリー」を開催し、書道や絵画などの作品を展示。甲佐小学校周辺では、「かかしコンテスト」の作品23体が展示され、町役場横の遊歩道では、夕暮れとともに「おいであかり」の竹でできた灯ろうなどが灯り、まつりを盛り上げました。

午後3時から、甲佐小学校プールで「アユのつかみ取り大会」を開催。600人以上の子どもたちが、保護者の声援を受けて、泳ぎ回るアユと奮闘しました。

「総盆踊り大会」は、午後6時30分から甲南パークで開催され、17団体約600人が浴衣姿や法被（はっぴ）姿で踊りを披露。午後7時から中甲橋グリーンパークでステージイベントを開催した後、約3,000発の花火が夏の夜空を彩る「花火大会」を開催。観客は、しばし夏の暑さを忘れて夜空に咲き誇る花火に見入りました。

関連行事として、同日にグラウンドゴルフ大会と少年剣道大会、7月19日（土）・20日（日）に少年野球大会を開催。8月3日（日）はキッズサッカー大会、アユ釣り大会が開催されます。





▼ 竜野保育園の園児がお礼の言葉とともに、記念のフォトフレームを手渡す



この日は園児13人が3年生の教室を訪れ、園での職業体験学習で交流したときの写真を集めたフォトフレームを手渡しました。園児たちは「おにいちゃんたち、たくさん遊んでくれてありがとう。また、保育園に遊びにきてね」とお礼の言葉を伝えました。

3年生の代表は「たった1日の体験だったけれど、たくさんのお礼ができました。また遊びに行きますね」と笑顔で応えました。

中学生と園児が楽しく交流

職業体験学習のお礼に園児が甲佐中を訪問

7月11日（金）、甲佐中学校（加藤敬之校長257人）を竜野保育園（吉本征一郎園長88人）園児が職業体験学習での来園のお礼を伝えるために訪問しました。

これは、同中と同園の交流を図り、乳幼児と触れ合うことで中学生に子育てについての意識を持ってもらうことを目的として毎年行っている職業体験学習で、同中3年生がクラスごとに同園を訪れ、1日園児たちと一緒に遊んだり、お昼寝をしたりと楽しく交流をしました。

岩下、北部2チームが県大会へ

平成26年度上益城郡消防大会

7月6日（日）嘉島町で、平成26年度上益城郡消防大会が開催されました。

同大会は、熊本県消防協会上益城郡支部が主催。郡内各消防団から小型ポンプの部11チーム、ポンプ車の部4チームが参加し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

町消防団（上野浩信団長512人）からは小型ポンプの部に上豊内地区と府領地区、ポンプ車の部に岩下地区と北部地区が出場し、岩下地区が優勝、北部地区が2位に入賞。入賞2チームは、8月3日（日）の県大会に出場します。



▲ ポンプ車の部で優勝した岩下地区と2位の北部地区



▲ 町役場を訪問した上益城地区保護司会御船分会

明るい社会を目指して

第64回社会を明るくする運動

7月8日（火）郡内で、「第64回社会を明るくする運動」啓発パレードが行われました。

上益城地区保護司会御船分会（赤星良一会長）が主催。同運動は、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、明るい社会を築くことを目的として、全国で展開。7月は運動強調月間に当たることから啓発パレードを実施し、御船町を出発して、本町、嘉島町、益城町を巡回しました。

本町を訪れた同会の一行為、町役場を表敬訪問。赤星会長が「過ちを犯した人の更正と、犯罪、非行のない住みよい社会を目指し、今後も活動していきます」とあいさつしました。

おじいちゃんたちと田植え

竜野保育園の園児が祖父母らと体験交流

7月2日（水）、竜野保育園（吉本征一郎園長88人）の園児とその祖父母らが田植え体験をしました。

この体験は同園が毎年行うもので、園児と祖父母らが田植えを通して交流することや田植えで自然と触れ合うことを目的として実施。園児13人が苗を植える目印のロープに合わせて並び、おじいちゃんやおばあちゃんに苗の植え方を楽しく教わりました。

園児たちは「初めての田植えは楽しかった。またやりたい」と笑顔でした。



▲泥にだらけで田植えを楽しむ竜野保育園の園児たち



▲感謝の会で隊員にお礼を伝える乙女小児童

いつも見守りありがとう

乙女地区防犯パトロール隊とふれあい給食

7月9日（水）乙女小学校（岡本秀夫校長113人）で、同小児童と乙女地区防犯パトロール隊（山口和俊隊長）との「ふれあい給食会」が実施されました。

同隊は、地域の子どものための安全確保のため、乙女地区社会福祉協議会などの地域住民が主体となって防犯や交通安全の取り組みを推進。活動の一環として、同小児童の登下校時の見守りを行っています。

同給食会は、同隊を招待して児童と隊員たちが交流。その後の「感謝の会」では、隊員たちにメッセージカードと記念品を手渡し、「いつも見守ってくれてありがとう」と伝えました。

寸劇で学ぶ「デートDV」

甲佐中で人権擁護委員が人権教室を開催

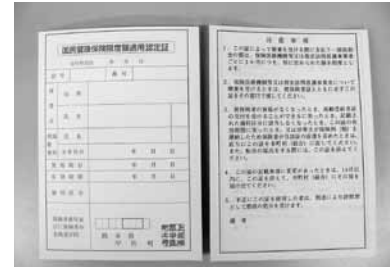


▲身近に潜む「デートDV」を知ってもらうために、DVについての意識を啓発する寸劇を披露する熊本県人権擁護委員会上益城部会の委員

7月17日（木）甲佐中学校（加藤敬之校長257人）で、熊本県人権擁護委員協議会上益城部会（井口誠一会長）が「人権教室『デートDV』について」を開催しました。

同教室は、同委員が寸劇などを用いて、親しい男女間で起こる暴力「ドメスティック・バイオレンス（DV）」について学んでもらうことを目的に開催。「DV」が年代を問わず発生していることや、スマートフォンによる出会い系サイトでのなりすましなどの事案に対する注意を啓発するために郡内の中学校で実施し、今回で8校目。結婚していない交際中の男女間で起こる暴力である「デートDV」について紹介しました。

寸劇では、同委員が、中学生の孫を持つおばあちゃんたちが孫の交際について心配する様子を熱演。交際中の男女間での思いがけない一言や態度が「デートDV」につながることを説明し、「お互いが相手を尊重する気持ちと自分を大切にする気持ちを大切にして、『嫌なことは嫌』と言えるすてきな関係を築こう」と訴えました。

高額な医療費について
窓口負担を軽減できます

今年度の認定証の申請は8月1日（金）から

■ 高額な医療費が掛かるときは
限度額適用認定証のご利用を

国民健康保険に加入している人で高額な医療費がかかるときは、「限度額適用認定証」を利用されると、一医療機関での医療費の窓口支払いが自己負担限度額までとなります。

なお、自己負担限度額は、住民税の課税状況や所得などによって異なります。

詳しくは、町住民生活課までお問い合わせください。

■ 入院中の食事代の自己負担額が減額される場合があります

住民税非課税世帯の国保加入者には、入院中の食事代の自己負担

額が減額される制度があります。減額を受けるためには、認定申請を行い、発行された「限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関へ提示することが必要です。減額認定後、入院日数が90日を超えた場合は「長期入院」に該当しますので、再び申請することにより、食事代の自己負担額がさらに減額されます。

■ 8月1日（金）から申請を受け付けます

平成25年度の「認定証」の有効期限は、7月31日（木）です。8月からは、平成26年度の住民税課税状況や所得などにより、改めて判定します。

8月1日（金）から申請を受け付けますので、入院中などが必要がある人は、町住民生活課へ申請してください。

● 申請に必要なもの

・ 国民健康保険被保険者証

・ 印かん

※長期入院の申請の場合は、「認定証」と、90日以上入院が確認できる医療費の領収証も必要です。

町住民生活課 ☎096-234-1113(内線106) ✉klg204@town.kosa.lg.jp

■ 平成26年度農作業標準賃金

※表示した金額は、標準賃金としての参考ですので、賃金については双方の協議の下、決定してください。

区 分	平成 26 年度賃金		備 考	区 分	平成 26 年度賃金	備 考
	基盤整備 実施地区	未整備 地区				
稲田起こし	6,000	7,000	10㍻当たり自弁	バインダー刈り	6,000	10㍻当たり自弁 網込み
秋田起こし	4,000	4,500	2回目以降	稲脱穀	6,000	10㍻当たり自弁
麦田起こし	4,500	5,000	10㍻当たり自弁	農薬散布	2,000	10㍻当たり自弁 農薬委託者持ち
稲コンバイン 刈り	12,000	13,000	10㍻当たり自弁 結束付き 2,500 円加算 倒伏は別途加算	一般農作業	6,000 ～ 7,000	1 日当たり自弁
麦コンバイン 刈り	7,000	8,000	10㍻当たり自弁 倒伏は別途加算	草刈り作業	8,000	1 日当たり自弁 機械持ち込み 燃料委託者持ち
機械田植え	5,000	5,500	10㍻当たり自弁 同時施肥機使用 時 1,000 円加算 補植なし	機械麦・ 大豆播種	7,000	10㍻当たり 耕起・播種同時作業
代かき	6,000	6,500	10㍻当たり自弁	稲乾燥	8,500	10㍻当たり自弁 水分 15%以内
				苗作り	550	1 箱当たり 農薬、種子込み
				米・麦・大豆運搬	1,000	10㍻当たり自弁
				大豆コンバイン刈り	6,000	10㍻当たり自弁

(単位：円)

■ 平成26年度平均小作料

反当たり平均額	
田	12,400
畑	9,816

※たばこ作付など、高額な契約はこの表には含まれておりません。

町農業委員会（町産業振興課内） ☎096-234-1176(内線153) ✉klg207@town.kosa.lg.jp

青少年健全育成

青少年の健全な育成の
促進のために活動

車いすマラソンでの体験を熱く語る山本さん

■甲佐町青少年健全育成町民
会議の平成26年度総会を開催

6月21日（土）に町生涯学習センターで、甲佐町青少年健全育成町民会議の平成26年度総会が開催されました。

同会議（奥名克美会長）は、町の未来を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に、昭和60年に発足しました。現在は育成部会、指導部会、啓発環境部会の3部会で構成され、キャンプや球技大会などのイベントや、教育パトロール、あいさつ運動などの青少年健全育成活動に取り組んでいます。

総会では、ナイトハイクや教育パトロールなどの事業実施が決定され、本町の地域全体で青少年の健全育成に取り組むことを宣言し

ました。

■車いすマラソン選手の活躍と
思いについての講演会を開催

総会後に開催された講演会には、熊本機能病院顧問（総合支援センター長）の山本文さんを講師に迎え、『私とスポーツ』くパラリンピックで感じたもの』と題して、講演が行われました。

山本さんは、幼いころからさまざまなスポーツに汗を流し、所属した自衛隊では実業団バレー選手として活躍されていました。仕事上の事故で車いす生活となりました。「大好きなスポーツができなくなり落ち込んでいたときに、車いすマラソンに出会い、車いすでもまたスポーツができることがとてもうれしかった」と山本さんは話しました。

その後、車いすマラソン選手としてパラリンピックに3回出場され、日本記録も樹立。「パラリンピックで、両手の握力が弱い車いす選手がさまざまな工夫をしてフルマラソンを走り切る姿を見て、『失ったものを数えるのではなく、残ったものを最大限に生かすことが大切』と感じました」と参加者に熱く語りました。

町社会教育課 ☎096-234-2447（内線324） ✉klg110@town.kosa.lg.jp

男女共（同）参画

■育児にはげむ「イクメン」な
どの男性の皆さんをご紹介します

共働き家庭などの増加で、家や子育てに積極的に参加する男性が増えています。

男性の皆さんに、男女共同参画について考えていただくために、「家事男（カジダン）・男の人が進んで家事を行うこと」、「育爺（イクジイ・孫の育児を手伝うおじいさんのこと）」、「イクメン（育児に励む男の人のこと）」の皆さんをご紹介します。

■良き父、良き夫になるための
努力を続けていきたい

先日、娘が4歳の誕生日を迎え、これを機に私の4年間を振り返ってみました。決して「イクメ

家事や子育てに奮闘する
男性をご紹介します ⑦

家族は私の大切な「宝物」

■家事や子育てに奮闘する様子
をご紹介します

男性の皆さんが日ごろの家事や子育てに奮闘されている様子をぜひ『広報こうさ』で紹介させていただきます。

※応募する際は、写真および子育てについての意見などを町総務課までご提出ください。

ン」ではなかったように思います。それは「男は仕事、女は家事、育児」という昔ながらの考えに重きを置いていたからかもしれません。しかし、全く何もしてこなかったのではなく、日々の暮らしの中で私にできることはやってきたつもりで、「やらなければいけない」と気を張るよりも自然体でいるほうが、より自分らしく協力できると考えたからです。

日々成長する娘の姿を見ると、この上ない幸せを感じ、また妻の家事、育児に対しては、感謝をして止みません。

これから先もイクメンになれるかどうかはわかりませんが、良き父、良き夫であるための努力は怠らないようにしたいです。なぜなら、家族は私の「宝物」だから…。（T・I）

町総務課 ☎096-234-1140（内線241） ✉klg202@town.kosa.lg.jp

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

人生を賭けた願いが謎を呼び起こす
米澤 穂信著 / 『満願』新潮社
小説

人をあやめ、静かに刑期を終えた妻の本当の動機とは…。驚愕（きょうがく）の結末で唸（うな）らせる表題作はじめ、交番勤務の警官や在外ビジネスマン、フリーライターなど、切実に生きる人々が遭遇する6つの奇妙な事件。普通の人々のありふれた日常、その奥に潜む「人間の本当の怖さ」が、見事に描かれたおすすめの1冊です。

既存の昔話とは違ったおもしろさ
はせがわ かこ作 / 『こぞうさんとおばけ』大日本図書
児童書

おしょうさまは、こんやはかえらない。どうしよう、おしっこ！でも、もうがまんできない。そとには、あやしいかげ。やみにひかる目。あわてて本堂に逃げかえるが、そのあとこぞうさんにたいへんなことが…。おばけが怖くてしかたがないこぞうさんの、くるくるかわる顔の表情がとっても楽しい1冊。夏の読み聞かせにおすすめです。

好奇心の羅針盤に従い、大航海へ
ビートたけし著 / 『たけしのグレートジャーニー』新潮社
一般書

アフリカから南米へ。今から4万年前、人類は「ここではないどこか」を求め、「グレートジャーニー」に旅立った。その旅を逆向きにたどり、シロアリからダイオウイカ、地下200メートルから宇宙まで、知の冒険家11人と著者が縦横無尽に語り尽くす白熱対話の旅。豊富な知識と経験、新たな視点で語られる話にワクワクする1冊です。

熊本独特の「あるある」を大放し
木山 直子作 / 『熊本あるある』TO ブックス
教養娯楽

熊本の常識から、街ネタ、グルメ、方言、カルチャー、スポーツまで、ご当地ネタ満載。「太平燕（タイピーエン）は、全国の食べ物だと思っている」、「たいがいのことは“よかたい、よかたい”でほぼ解決する」、「驚いたとき、“ばっ！”と言う」など。熊本県民気質といえ、もっとくすとわきもん。火の国の熱い魅力たっぷりの1冊です。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

この本は、新米の臨床心理士の美帆が初めて受け持つことになった福祉施設にいる20歳の青年・司と彼の身近で起きた少女の死を巡るミステリーのお話です。

司の「人の心が色に見える」という特殊能力を生かして、事件の真相を美帆と同級生の警官、司と3人で突き止めていきます。

調査を重ね、真相へと近づいていくと、次々と醜い事実が見えてきます。そこには、「人」へのこだわりを感じさせる臨床心理士の

今月の案内人

森田 光樹子さん
(岩下二区)

～ My Favorite Story ～

Read This Story!

私のおすすめ図書

『臨床真理』(柚月 裕子著)

新進気鋭の臨床心理士・佐久間美帆と、「共感覚」を持つ青年・藤木司が、声の色で感情を読み取る力を使い、施設で起こった少女の自殺の真相を追う。

言葉のやり取り、警官の真実を見抜く冷静さ、青年の心の色と人間の感情がさまざまな形で表わされていく個所がいくつもあり興味をひきました。

また、この本の著者の作品には、この本とつながりがある『検事の本懐』『検事の致命』『最後の証人』などシリーズがあり、続けて読むと何らかの関係性があり、一気に読めてしまう小説です。



あなたの身近に心の色が見える人がいたとしたら…。あなたは想像できますか。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

公民館主催講座

第1回絵手紙教室を開催

7月4日（金）町生涯学習センターで今年度の第1回絵手紙教室を開催。講師に久保幸子さんを迎え、季節の花や野菜を暑中見舞いのはがきに描きました。

受講生



受講生たちは、筆の持ち方や直線や円の引き方を学び、真剣に筆を進ませ、それぞれに思いをこめて楽しく描きました。

第2回は10月を予定していますので、初めての皆さんもぜひご参加ください。

●公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)
✉klg110@town.kosai.lg.jp

公民館出前講座 「熱中症について」

7月24日（木）龍野福祉ふれあいセンターで、出前講座「熱中症について」を開催しました。



▲暑い季節に多発する熱中症について学ぶ上早川延寿会の皆さん

ターの福田久美子保健師が講話。「毎年、梅雨明けの時期は熱中症で病院へ搬送される人が多くなる傾向が

上早川延寿会（溜渕正歳会長）29人が参加して、講師の町総合保健福祉セン

公民館主催講座

ワーキング世代の講座

7月19日（土）町総合保健福祉センターで、第2回「ワーキング世代の講座」を開催しました。

森田光樹子さん（岩下二区）を講師に、米粉のスフ

あり、特に高齢者は注意が必要」と、熱中症の危険性について説明しました。
対策として「大量の汗や目まい、立ちくらみ、吐き気やけいれんなどの症状が出たら、涼しい場所に移動し、体を冷したり、水分や塩分を取ったりして応急処置をすること」と話し、「特に夏は熱中症になりやすい時期なので、小まめに水分を補給して予防しましょう」と呼び掛けました。

め、温かくても冷やしても美味しいケーキです。また、野菜に付けて食べるバーニャカウダソースを米粉でとろみをつけ簡単に作る方法も学び、楽しく調理しました。
受講生は「米粉の魅力と自分で作る楽しさを発見できました」と話しました。



▲米粉の特性を生かしたケーキ作りを楽しむ受講生たち

レチーズケーキ作りに挑戦。スフレチーズケーキは蒸し焼きにすることで「しゅわっ」と溶ける感触を楽しむ

Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

●パワハラ基礎知識

パワーハラスメント（以下、パワハラ）は、職場での指導育成や業務上の命令などに隠れて表面化しにくいことが問題とされています。近年ではパワハラが原因で自殺に追い込まれる事例も起きています。1人で悩みを抱え込まず、早いうちに第三者に相談するなどの対策を取ることが必要です。

【パワハラの分類】

パワハラの原因の多くは上司の感

- 情と性格的な問題で、わかりやすく分類すると次の4つに分けられます。また、一見パワハラには思えなくても、仕事の人間関係の中で理不尽な苦痛に追い込まれているときは、パワハラの可能性を疑ってみましょう。
- ①攻撃型：ほかの社員たちの前で怒鳴る、ねちねちと嫌味を言う。
 - ②妨害型：仕事の足を引っ張る、必要なものや情報を与えない。
 - ③強要型：自分のやり方を押し付ける、責任をなすり付ける。
 - ④否定型：人格を否定する、能力を評価しない。

【判断のポイント】

職場でのコミュニケーション不足によるトラブルを、すべてパワハラに結び付けてはいけません。言葉が足りないばかりにお互いに誤解を生み、人間関係が悪化してしまう負の連鎖に陥っていないでしょうか。一度、冷静になって客観的に判断してみましょう。

●人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)
✉klg110@town.kosai.lg.jp

ストレスや悩みを抱える皆さん 相談は解決の大きな糸口です

◆年間約3万人の自殺者

社会情勢や家族構成の変化などの影響で、日本での自殺者の推移は、平成10年以降14年連続で3万人を超える高止まりの状況が続いています。さらに、自殺未遂者は既遂者の約10倍は存在すると推定されています。

県内では、平成25年度は前年よりも減少していますが、376人が命を落とされています。年齢別では60歳代が全体の17・2割の65人を占め、次いで50歳代(17・0割64人)、70・80歳代(13・2割50人)と、若年層よりも中高年に自殺が多い傾向が見られています。自殺の原因別の状況を見ている

と、「健康問題」が239人で最も多く、次いで「経済・生活問題」が60人、「家庭問題」が59人となっています。

◆悩みを相談することが第一歩

自殺者の多くは悩みを誰にも打ち明けず抱え込んでしまい、心理的な悩みを抱えながら追い込まれた末に「死」を選択してしまうと言われています。自殺を減少させるために、国や県、町でもさまざまな取り組みを実施しています。今月号は、町で取り組んでいる相談事業の一部をご紹介します。

ほかに消費生活に関する相談やメンタルヘルス(精神保健)に関する相談を受け付けている機関

がありますので、1人で悩まずに、まずはお近くの相談機関へご相談ください。

◆無料で受け付ける相談窓口

【法律・行政・人権相談】

●相談日時 毎月第1月曜日午前9時～正午(祝日の場合は、翌平日に実施)

●相談会場 老人いこいの家

●相談者 弁護士、行政相談員、人権擁護委員、民生・児童委員

※相談者の氏名、相談内容などのプライバシーは厳守します。

【消費生活相談】

●相談日時 毎週木曜日午前9時～正午、午後1時～午後4時

●相談会場 老人いこいの家

●相談者 消費生活相談員

【心配事相談】

●相談日時 毎月第3月曜日(祝日の場合は、翌平日に実施)

●相談内容 民生・児童委員が、

日常生活における悩みや心配事についての相談を受け付けます。

【健康や医療に関する相談】

●相談受付窓口 町総合保健福祉センター、または町福祉課

●相談内容

・健康に関する相談を受け付け、アドバイスなどを行います。
・助成の対象となる病気(特定疾患など)については、医療機関の紹介なども行います。

【出産や育児に関する相談】

●相談受付窓口 町地域包括支援センター(町総合保健福祉センター内)、または福祉課

●相談内容

・出産や子育てに関する相談などを受け付け、妊娠期から継続して、母子の健康や成長をサポートします。
・ご家庭へ訪問しての相談にも応じます。

※本町に里帰り出産などをされている人も相談・訪問もできますので、お問い合わせください。

【介護や福祉に関する相談】

●相談受付窓口 町地域包括支援センター(町総合保健福祉センター内)、または福祉課

●相談内容

・介護保険や高齢者の支援について相談を受け付け、アドバイスなどを行います。
・介護保険法の概要や、利用のための申請を受け付けます

あゆみだより

相談

の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
岩永 一寿 社会福祉士

今月は、町が取り組む相談事業のご紹介。悩みや心配事は、相談することで心への負担を軽減します。町では、さまざまな相談に対応する窓口を開設しています。お気軽に利用して心を健康にしましょう。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



寺本 暖くん (左・8歳)

こな 小夏ちゃん (右・5歳)

がく 楽くん (中・3歳)

父・光太さん 母・恵さん
(仁田子区)

サッカーがんばるぞ!!

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか? 写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先
町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
✉klg113@town.kosai.jp

Child-Care

8月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内)

☎096-234-0305

1日(金) プール遊び

4日(月) ブロック遊び

6日(水) 製作遊び(花火)

8日(金) 川遊び

11日(月) 戸外遊び

18日(月) プール遊び

20日(水) 小麦粉粘土遊び

22日(金) シャボン玉遊び

25日(月) プール遊び

27日(水) おやつ作り

29日(金) ままごと遊び

9月1日(月) 製作遊び

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

8・9月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

8月21日(木) 午前9時

9月18日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

8月21日(木) 午前10時

9月18日(木) 午前10時

+ 10か月児教室

8月1日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

8月5日(火) 午後1時

9月2日(火) 午後1時

+ 2歳児よい歯の教室

8月29日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

8月5日(火) 午後1時20分

9月2日(火) 午後1時20分

+ B C G 予防接種

9月12日(金) 午後1時30分

+ 日本脳炎予防接種

8月12日(火) 午後1時30分

+ 二種混合予防接種

8月26日(木) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉klg113@town.kosai.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

今月のお知らせ

8

August 2014

Monthly Information

お問い合わせ先一覧

- 町役場
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会
(町生涯学習センター)
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711
- 町水道管理センター
☎096-234-0755
- 町民センター
☎096-234-2459
- 町学校給食センター
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
☎096-282-0688
- 上益城消防署
☎096-282-1955
- 御船警察署
☎096-282-1110
- 上益城広域連合
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局
☎096-282-2111
- 県御船保健所
☎096-282-0016
- 県庁
☎096-383-1111

お知らせ

県民みんなで熊本の地下水を守りましょう

熊本県などでは、水の使用量が増加する7・8月を「地下水保全強化期間」として、地下水保全の運動を行っています。

近年、地下水の水位低下やわき水の減少なども見られています。

私たちが将来にわたって地下水の恩恵を受けていくためには、水を大切に使うことが必要です。そのためにみんなにできる小さな一歩として、節水の習慣を身に付け水を無駄なく使いましょう。

【節水のポイント】

- ・歯を磨くときは、コップを使いましょう。
- ・食器洗いは、ため洗いをしましょう。

労働相談のお知らせ

・シャワーは、小まめに閉めましょう。
※くまモンの節水ステッカーを配布しています。水周りに張って、いつも「節水」を意識しましょう。

お問い合わせ先

県環境立県推進課
☎096-3333-2272

県しごと相談・支援センターでは、8月の第2・4水曜日に特定テーマで労働相談を行います。

相談日とテーマ

- ・8月13日(木)
派遣労働、契約社員の雇い止めについて
- ・8月27日(木)
解雇、退職勧奨・退職について

相談受付時間

午後1時～午後4時

※そのほかの労働相談も受け

募集

「男女共同参画」を題材にした川柳を募集します

上益城男女共同参画連絡会議では、「男女共同参画」を題材にした川柳を募集します。

普段の生活の中で「男だから」「女だから」などと言われる感じる疑問や、男女が対等なパートナーとして互いに思いやる心などを川柳で表現してみませんか。

応募作品は10月4日(土)に開催される『男女共同参画を考

えよう！第3回上益城大会 in かしま』にて展示され、優秀作品は表彰されます。

募集期限

9月5日(金)

応募方法

はがき、封書、ファックスまたはメールで、次の事項を記入の上ご応募ください。

・川柳作品(1人2句まで)

・住所

・電話番号

・氏名(ふりがな)

・年齢

・性別

※川柳は、未発表で自作のものに限ります。

※子どもから大人までどなたでも応募できます。

※応募作品は返却しません。

応募・お問い合わせ先

町総務課

☎096-234-1140

(内線223)

☎096-234-3964

✉kkg202@townkosa.jp

doctor

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
8月3日	甲 佐 眼 科	☎096-235-5600
8月10日	谷 田 病 院	☎096-234-1248
8月17日	桃 崎 整 形 外 科	☎096-235-8711
8月24日	荒 瀬 病 院	☎096-234-1161
8月31日	谷 田 病 院	☎096-234-1248

tax

町税などの滞納処分(6月分)

種 別	件数・金額など
家 宅 捜 索	0 件
動 産 差 し 押 さ え	0 点
債 権 差 し 押 さ え	129,000円
交 付 要 求	0 件
公 売 代 金	207,702円

古きを訪ねて甲佐町を知る

甲佐町の文化財探訪 ～第15回～

「津志田の逆修碑」

津志田の逆修碑は、平成22年に町文化財に指定されました。

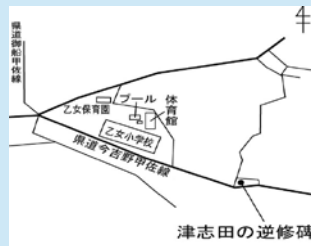
「逆修碑」とは、戦乱の絶えない戦国時代で、生前に自らの冥福を祈るために建てられたもので、仏を示す梵字を正面に描き、その下部に建てた主旨や建立者、時期を刻んだ石碑です。

歴史が刻まれた逆修碑



同碑には、正面に「大日如来」、下部に「天文二十年無忠大徳七月八日」とあり、「無忠」とは僧侶の名前、「大徳」とは徳が高く立派な僧侶の尊称と考えられ、無忠という僧侶が天文20(1551)年にこの石碑を建立したのが分かります。

ます。この時代の甲佐地域は、北進する相良氏に対し、早川に拠点をもち「衰衆」(阿蘇大宮司勢力の在地領主の連合体)が対抗する戦乱の場でした。早川と緑川を隔てた津志田も例外ではなく、「衰衆」により敵地と見なされ、天文10(1541)年麦払いに遭っています(『八代日記』)。麦払いとは、麦の強制刈り取りで食糧奪取と同様の行為です。この資料は、武士だけでなく民衆も戦乱に巻き込まれ、仏にすがりしかたない民衆の心が表現されたものです。



■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

☎ 096-234-2447 (内線 322) ✉ klg110@town.kosa.lg.jp

熊本市町村職員共済組合
職員採用試験

熊本市町村職員共済組合職員採用試験を次のとおり実施します。

▼職種および採用予定人数

一般事務 1人程度

▼受験資格

大学卒業程度(平成3年4月

2日から平成5年4月1日まで
に生まれた者

※そのほかの受験資格については募集要綱をご確認いただき、お問い合わせください。

▼試験日

・第1次試験

9月21日(日) 午前8時30分

・第2次試験

10月下旬(第1次試験合格者

に別途通知します)

▼試験会場

熊本市町村自治会館別館

受験申込期限
8月15日(金)

※受け付けは、土、日曜日を除き、午前8時30分～午後5時です。

※正午から午後1時までを除きます

おれ

※郵送の場合は、8月15日(金)午後5時まで必着のものに限ります。

※受験資格などの詳しいことはお問い合わせください。

▼申込み・お問い合わせ先

熊本市町村職員共済組合

☎ 096-365-1900

ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございます。

町では、心温まるご好意を町の振興のために大切に使用させていただきます。引き続き多くの皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼ご寄附いただいた皆様

お名前 ご住所

・蜂谷 和明様 東京都

・赤星 正治様 新潟県

・ほか1名様

平成26年度寄附金額合計

255,000円

▼お申し込み・お問い合わせ先

町総務課

☎ 096-234-1140

(内線224)

✉ klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

クリーンセンターへのごみ搬入量(6月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	207,880	△930	15,140
資源ごみ	22,820	△4,920	2,750
粗大ごみ	3,580	△1,210	△110
合計	234,280	△7,060	17,780

※単位:kg

traffic safety

交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	5	(△16)
死者	0	(△2)
傷者	5	(△21)

7月15日現在(カッコ内は前年比較)

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(△1)
合計件数	0	(△1)

7月15日現在(カッコ内は前年比較)

募集

平成26年度人権メッセージ
「あなたのひとこと」募集

県では、県民の皆さんに人権を身近な問題として考えていただくため、平成26年度人権メッセージを募集します。

▼募集内容

人権啓発に関する言葉や

メッセージ (50字以内)

▼応募期限

9月30日(火) 必着

▼応募方法

郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢を明記の上、応募先までお送りください。なお、ホームページからも応募できます。

なお、優秀作品については表彰を行うとともに、1万円程度の商品を贈呈し、今後の啓発活動に活用させていただきます。

▼応募・お問い合わせ先

県人権センター

〒862-8570

県人権センター人権メッセージ募集係

☎096-333-2299

・ホームページ

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/site/>

kumamoto.jp/site/

kumamotoken-jinken-center/

防衛大学校・防衛医科大学
学校の学生募集

自衛隊熊本地方協力本部では、防衛大学校・防衛医科大学の学生を募集します。

▼資格

○防衛大学校学生

・推薦

高卒(見込みを含む)で21歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を収め、学校長が推薦できる者

・総合選抜・一般(前期)

高卒(見込みを含む)で21歳未満の者(自衛官は23歳未満)

○防衛医科大学校学生

高卒(見込みを含む)で21歳未満の者

▼受付期間

○防衛大学校学生

・推薦・総合選抜

9月5日(金)～9日(火)

・一般(前期)

9月5日(金)～30日(火)

○防衛医科大学校学生

9月5日(金)～30日(火)

▼試験日

○防衛大学校学生

・推薦

9月27日(土)・28日(日)

・総合選抜

1次試験 9月27日(土)

2次試験 11月1日(土)

2日(日)

・一般(前期)

1次試験 11月8日(土)

9日(日)

2次試験 12月9日(火)

13日(土)

○防衛医科大学校学生

・医学科

1次試験 11月1日(土)

2日(日)

2次試験 12月17日(水)

19日(金)

・看護学科(自衛官コース)

1次試験 10月18日(土)

2次試験 11月29日(土)

30日(日)

▼お問い合わせ先

自衛隊熊本地方協力本部宇

城募集案内所

☎0964-23-2047

危険物取扱者試験

平成26年度第2回危険物取扱者試験を実施します。

▼試験の種類

甲種、乙種第1類～第6類、

丙種

▼試験日

11月2日(日)

▼試験地

熊本市、八代市、天草市、

玉名市

▼願書受付期間

・書面申請

9月8日(月)～9月18日

(木)

・電子申請

9月5日(金)～9月15日

(月)

▼願書の配布場所

(二財)消防試験研究セン

ター熊本県支部、熊本市消防

局、県下消防本部および県総

務部市町村・財務局消防保安

課で8月18日(月)以降に配

布します。

▼お問い合わせ先

(二財)消防試験研究セン

ター熊本県支部

☎096-364-5005

e 開催

法務局による
無料登記相談所

熊本地方法務局では、無料の登記相談所を毎月第2木曜日に御船町役場内に開設します。

土地・建物などの売買・贈与・相続などの登記に関する相談について、熊本地方法務局職員が対応します。お気軽にご相談ください。

なお、相談には事前の予約が必要です。

Sports

第10回職場対抗ソフトバレーボール大会

●大会結果

- ・優勝 サラスパ始めました(肥後そう川)
- ・準優勝 あゆの里
- ・三位 冷し中華始めました(肥後そう川)
- ・敢闘優勝 ナインティーン(オフィス・ナインティーン)

●主催 甲佐町バレーボール協会(芦原博幸会長) ●期日 6月5日(木) ●会場 町トレーニングセンター



優勝した
サラスパ始めました チーム

甲佐町総合型地域スポーツクラブ
「I・YOU スポーツクラブ」
8月のアユスポ・カレンダー

 浅木 友治さん
(浅井区)
バスケット教室

初心者でも
楽しくバスケットができます。

●スポジテニス&バドミントン
甲佐小学校体育館・毎週月曜日

8月4日(月)	午後7時30分
8月11日(月)	午後7時30分
8月18日(月)	午後7時30分
8月25日(月)	午後7時30分

●少年柔道
甲佐中学校武道館「甲心館」・毎週月・水・金曜日

8月1日(金)	午後7時
8月4日(月)	午後7時
8月6日(水)	午後7時
8月8日(金)	午後7時
8月11日(月)	午後7時
8月13日(水)	午後7時
8月15日(金)	午後7時
8月18日(月)	午後7時
8月20日(水)	午後7時
8月22日(金)	午後7時
8月25日(月)	午後7時
8月27日(水)	午後7時
8月29日(金)	午後7時
8月31日(日)	午後7時

●卓球
町生涯学習センター・毎週水・金曜日

8月1日(金)	午後7時30分
8月6日(水)	午後7時30分
8月8日(金)	午後7時30分
8月13日(水)	午後7時30分
8月15日(金)	午後7時30分
8月20日(水)	午後7時30分
8月22日(金)	午後7時30分
8月27日(水)	午後7時30分
8月29日(金)	午後7時30分

●サッカー教室
緑川グラウンド・木曜日、甲佐小学校体育館・土曜日

8月2日(土)	午前9時
8月7日(木)	午後7時
8月9日(土)	午前9時
8月13日(木)	午後7時
8月16日(土)	午前9時
8月21日(木)	午後7時
8月23日(土)	午前9時
8月28日(木)	午後7時
8月30日(土)	午前9時

●バスケットボール教室
甲佐小学校体育館・毎週火曜日

8月5日(火)	午後8時
8月12日(火)	午後8時
8月19日(火)	午後8時

●ジュニアバスケット教室
白旗小学校体育館・火曜日、甲佐小学校体育館・土曜日

8月2日(土)	午前9時
8月5日(火)	午後7時30分
8月9日(土)	午前9時
8月12日(火)	午後7時30分
8月16日(土)	午前9時
8月19日(火)	午後7時30分
8月23日(土)	午前9時
8月26日(火)	午後7時30分
8月30日(土)	午前9時

■お問い合わせ先
I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局
(町教育委員会社会教育課内)
☎096-234-2447(内線325)
✉klg110@town.kosa.lg.jp

▼開設日時
9月11日(木) 午前10時〜午後4時
※正午から午後1時までを除きます。

▼会場
御船町役場2階相談室

▼予約・お問い合わせ先
熊本地方事務局
☎096・364・2145

8月3日(日) 宮内で「夏山カフェ」を開催

宮内社会教育センター(旧宮内小学校)で手作りのカフェイベント「夏山カフェ」を開催します。

宮内で集められた薬草茶や20食限定カレールイスランチ、手作りおやつなど、セミの声や緑の山々に囲まれた手作りカフェです。皆さんのお越しをお待ちしています。

▼主催
パワフル母ちゃん

▼日時
8月3日(日)
午前10時〜午後4時

▼場所
宮内地区社会教育センター(旧宮内小学校)

▼お問い合わせ先
パワフル母ちゃん
(宮内地区社会教育センター)
☎096・234・0762

第4回森林自然観察・体験教室を山都町で開催

県では、森林の持つ多様な機能や自然の魅力を県民の皆さんに理解していただくため、第4回森林自然観察・体験教室を山都町の「服掛松キャンプ場」で開催します。

▼開催日
8月17日(日) 午前10時〜午後2時(受付・午前9時30分〜)

※小雨決行

▼集合場所
服掛松キャンプ場(山都町)

▼内容
九州のランドキャニオンといわれる蘇陽峽を散策します。

▼募集定員
40人

▼参加費
500円(保険料および資料代)

※小学生以下は300円です。

▼申し込み方法
氏名、年齢、住所、電話番号を記載して、はがき、ファックス、メールでお申し込みください。電話での受け付けはしていません。

▼お申し込み先
県森林保全課みどり保全班
〒862-8570(住所記)
☎096・385・6274
✉shinrihozen@pref.kumamoto.jp

▼お問い合わせ先
県森林保全課
☎096・333・2450

▼こんな車が狙われます！
御船警察署管内で車上ねらいが多発しています。

▼管内で多発している車上ねらいに注意！

バックやパソコンなど金目の物が車内に残されている車
エンジンがかけっ放しでコンビンなどに駐車している車
深夜に、自宅前の屋外車庫や暗い駐車場にある車
カーナビやカーステレオなどの高額部品が付いている車
ガラスを割って車内の貴重品を盗む手口も発生しています。

不審者を見掛けたり、すぐに110番しましょう。

▼お問い合わせ先
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)
☎096・282・1110

くらし安全

Event

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ～8月～

●甲佐町文化協会奨励展

- ▶期間 7月28日(月)～8月18日(月)
- ▶内容 絵画、水墨画、書道などの展示
- ▶主催 甲佐町文化協会

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096 - 234 - 2447 ✉klg110@town.kosa.lg.jp



7月の展示会
「龍野小児童の作品展」



平成26年度交通安全「おりひめ・ひこぼしセーフティセタ作戦」出発式（若草保育園）

うたごよみ ー 葉月 ー

「短歌」

渡辺幸士 選

祝うとて設けし席の中庭に真白き椿吾に向き
咲く 内山タミエ
日除けにと数本植えし苦瓜の苦き臭いもほど
良き香り 赤星 延子
騒がしく蛙ゲゲと鳴く庭に本降りの雨庭土
叩く 吉永由紀子
梅雨に入り何処の庭の紫陽花も咲き盛りいて
気分を晴らす 内田乃武子
句も歌も詠めないときの楽しみは文芸欄の知
人を探す 塚原 暁益
蛙鳴き紫陽花咲きて梅雨は来ぬ樹々も田圃も
喜々と雨吸う 松本ぬい子
梅雨となり雨が降るのは良いけれど大気汚染
の雨降らないで 上村やす美
サッカーの試合に負けし日本の観戦マナー称
賛さるる 緒方 明美
わが胸にまどろむ曾孫抱きつつ寝息に合わせ
児の身を擦る 森田 房恵
杳き日に亡夫との旅で求めたるリラの花房あ
また垂れ咲く 上村 かず
だんこ虫手のひらに寄せ幼児はじつと遊べり
昨日も今日も 塚本 俊子
懐メロを夫と二人で聞きながら若き日のこと
思い出しおり 赤星 文子
連れも無き気楽な旅の居酒屋に地酒と地魚ひ
とり楽しむ 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「覚悟」

合格を覚悟で受験さくら咲く 松本ぬい子
歳重ね覚悟してもふと寂し 布田 愛子
覚悟して実らぬ夢は追いません 古閑チヨミ
覚悟したときから変わる明日の地図 清川みどり

「帰る」

久し振り帰った孫の逞しさ 林 雅之
ふる里に帰る峠の茶がうまい 早 彦喜
農を継ぐ覚悟を決めて孫帰る 伊豆野ヤエ
それぞれに帰る人待つ窓明かり 渡辺 幸士

「肥後狂句」

北川直美 選

ずるいなア 晴れのち曇り一時雨 みどり
ずるいなア 後から気付く安普請 千恵
ずるいなア 私は一人蚊帳の外 梅花
ずるいなア かかとが下に付いたらん 光
ずるいなア 悪戯な事ツにや他人出さす 葵
ずるいなア きつと近道さしたつよ 公美
ずるいなア 他人の懐当てにして 陽子
ずるいなア 生年月日ごまかさす 愛子
ずるいなア 隣の人のカンニング レイコ
ずるいなア 踏台しとる俺が知恵 産賀
ずるいなア 撒き餌の傍ア寄つて来る 直美

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447（内線321）

ひとの動き (敬称略)

6月11日(水)～7月10日(木)

birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
中山	大塚 煌晴	男	隼 人
仁田子	吉住 尚真	男	治 樹
糸田	林田 陽奈	女	政 治
仁田子	佐藤 星愛	男	浩 之
麻生原	福田 潤香	女	常 男
下横田	平野 結夏	女	令 司
下横田	豊嶋 希	男	一 基
下横田	川邊 拓未	男	みさき
白旗	井芹 奏音	男	主 君

marriage ご結婚おめでとう

住所	氏名
〔夫〕 豊内 溪村 亮太	
〔妻〕 岩下 井上 成美	
〔夫〕 熊本市 田代 雅敏	
〔妻〕 仁田子 鳥井 葵	
〔夫〕 豊内 村上 力也	
〔妻〕 熊本市 古場莉奈子	
〔夫〕 上早川 中馬 拓也	
〔妻〕 山都町 福田 仁美	
〔夫〕 八代市 坂口 悠馬	
〔妻〕 白旗 宮本麻奈香	

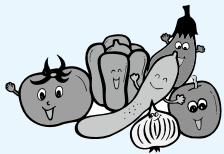
condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
田口	大嶋ミチ子	88	ミチ子
早川	高橋よしあ	88	公史郎
吉田	岡部 正洋	65	律 子
横田	村上 明	83	英 明
南三箇	古閑タマエ	81	信 之
田口	高見 アヤ	103	由伊子
田口	藤崎サツキ	99	サツキ
緑町	林田トシエ	98	トシエ
芝原	藤田 健一	94	日出夫
吉田	竹田ツユコ	92	ツユコ
西寒野	小島 起喜	84	チヨシ
上早川	岩吉 忠義	71	文 子
白旗	岡本フジエ	94	廣 子
上早川	樋口チヨジュ	90	チヨジュ

data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,348	△ 3
女	5,975	△ 5
計	11,323	△ 8
世帯数	4,279	△ 1

平成26年6月30日現在



こうさの野菜で作ってみよう！

レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

甘とうの韓国風味噌いため

3存知ですか？

暑くなると食欲が減り、夏バテが心配ですね。そんなときは、疲労回復を助けるビタミンCやカロテンを多く含む甘トウガラシやゴーヤなどの夏野菜を食べて夏バテ対策をしましょう。旬の野菜は、その時期の疲れなどの症状を和らげてくれます。



材 料（4人分）

豚もも肉	250g	
甘トウガラシ	7・8本	
ゴーヤ	1本	
ニンニク	1片	
塩コショウ	少々	
酒	大さじ2	A
片栗粉	大さじ1	
コチュジャン	大さじ2	B
しょうゆ	大さじ1	
酒	大さじ3	
サラダ油	大さじ1	

作り方

- ①ボウルに3～4等分に切った豚肉とAを入れ下味をつけます。
- ②ゴーヤは縦半分に切り、種とワタをとり、2～3mmの斜め切りにします。甘トウガラシはヘタをとり、食べやすく切っておきます。
- ③フライパンにサラダ油を入れ、強火で刻んだニンニクと①をいためます。肉に火が通ったら、ゴーヤを加えよくいためましょう。最後に甘トウガラシを加え、サッといためて下さい。
- ④Bのタレを③に加え、中火に落とし全体に絡ませたら出来上がりです。

※夏野菜の中でも、キュウリやスイカは体を冷やすと言われていますので、食べ過ぎには十分注意しましょう。

編集後記

連日うだるような暑さが続き、取材で外に出るときには、突き刺すような日差しに目まいがしそうになります。

「たつのホテル会」の皆さんを取材した日も、真夏のような暑さでした。この日は「ホテルがたくさん光る自然づくりと、子どもたちが安全に遊べる水場づくり」のために、竜野川の環境整備が行われました。重機を用いて水深が深いところを埋めたり、草木を切ったり、流れ落ちるほどの汗をかきながら、「自分たちが子どものころから大切にしている自然を子どもたちに残したい」と笑顔でした。

幼いころに遊んでいた場所は愛着があり、大切にしている気持ちがあるとします。この思いを子どもたちにも引き継いでもらって、思い出のある自然をいつまでも保っていただくと汗をぬぐいながら思いました。（み）

夢の東京オリンピックピックを 目指して歩き続ける

「練習の成果がすぐにレースに表れることが、競歩の一番の魅力」と語るのは、陸上競技・競歩で「2020東京オリンピック育成指定選手」に選ばれた境慎太郎競技者（熊本中央高3年）。

育成指定選手は、オリンピック出場の可能性のある県関係の将来有望な選手を集中的に育成・強化し、多くの出場者を生み出すことを目的として、県教育委員会が選出。境競技者は、6月に開催され

た全国高校対校選手権南九州地区予選に出場し、5000メートル競歩の部で、22分6秒99のタイムで優勝。今夏のインターハイに向けて、毎日練習に励んでいる。

中学から長距離走に取り組んでいた境競技者。故障がきっかけで競歩を始めたのが高校1年生のとき。競歩は、左右どちらかの足が地面に接しているようにして、一定距

離の歩行の速さを競う種目。「競歩を始めた当初は、走るときとは違う筋肉を使うので、すぐに足が痛くなった」と振り返るが、すぐに頭角を表して2年生でインターハイに出場。「このころから競歩でのオリンピック出場を意識し始めた」が、同大会では残念ながら予選落ち。悔しさを味わいながらも地道に練習を重ね、4月の全日本競歩大会では、出場した高校生で4位となるなど実力を伸ばし続けて、育成指定選手に選ばれる評価を得た。「選ばれたときはオリンピックに一步近づくことができたともうれしかった。

何よりも、家族を喜ばせることができてよかった」と笑顔を見せる。

境競技者は「今年のインターハイでは、自己記録を更新し、20分台を出して優勝したい」と闘志を燃やす。6年後に迫る東京オリンピックに向けては、「今の一番の目標は、競歩選手として出場すること。そのために練習を今まで以上にがんばりたい」と将来の夢に向かって歩き続ける。



境 慎太郎さん
Sakai Shintaro

〔上豊内区〕

さかい・しんたろう / 熊本中央高3年。陸上全国大会の競歩の部に出場し、2020年東京オリンピックの県特別強化指定選手にも選ばれた。